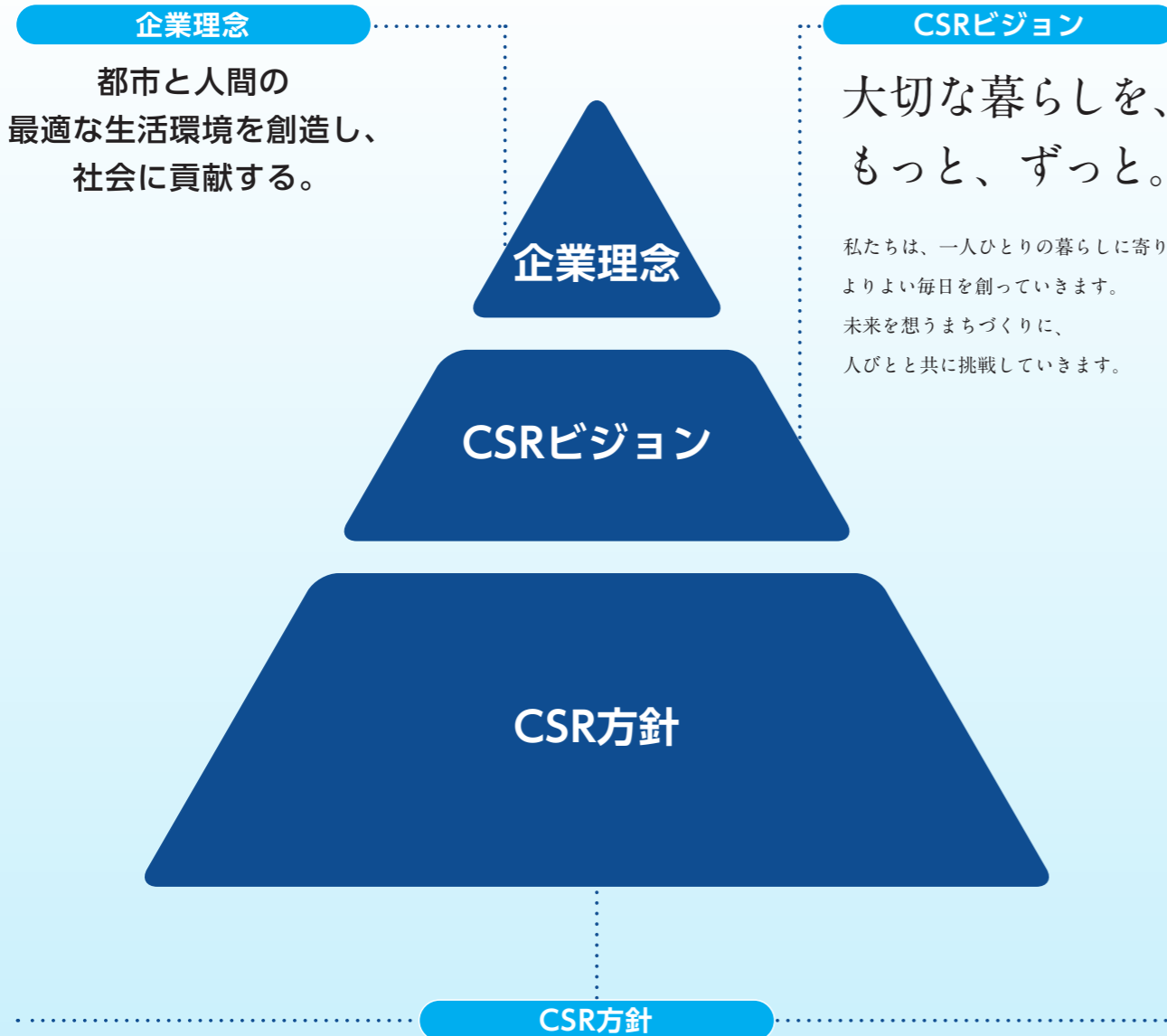


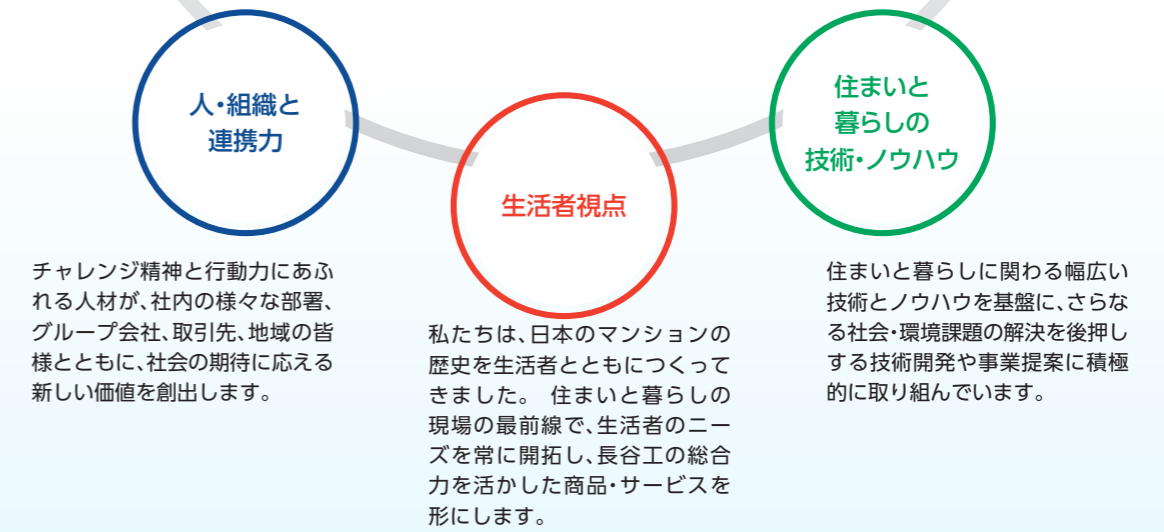
長谷工グループのサステナビリティマネジメント

私たち長谷工グループは、長期的な視点に立ち、暮らしを取り巻く社会課題を、事業を通じて解決していくことで、サステナビリティの実現を目指しています。その手段として、2024年に最終年度を迎えた中期経営計画(NS計画)の重点戦略にも定めている通り、CSR経営への取り組みを進めています。今後も、住まいと暮らしの創造企業グループとして、企業理念の実現に向け、CSRビジョンのもとCSR活動を推進し、持続可能な社会に貢献していきます。



- 私たち長谷工グループは、CSRビジョンの実現に向け、次の方針のもとに、CSRへの取り組みを推進していきます。
1. 住まいと暮らしに関わる幅広い事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。
 2. 環境や社会に配慮した事業プロセスの実現に向けた取り組みを、ステークホルダーと協働して推進します。
 3. 生活者をはじめとする様々なステークホルダーの期待に応え、社会に新たな価値を生み出し続けていくために、グループ総合力を最大限に活かすマネジメントを強化します。
 4. 企業活動のすべてにおいて、高い倫理観のもとに、法令遵守を徹底します。
 5. CSR取り組みの継続的な改善を図っていくとともに、情報開示を積極的に進め、組織としての透明性を高めます。

CSRへの取り組み推進の核となるのは、
私たちが大切にしている
「グループ総合力」です。



事業と関連性の深い社会課題とSDGs

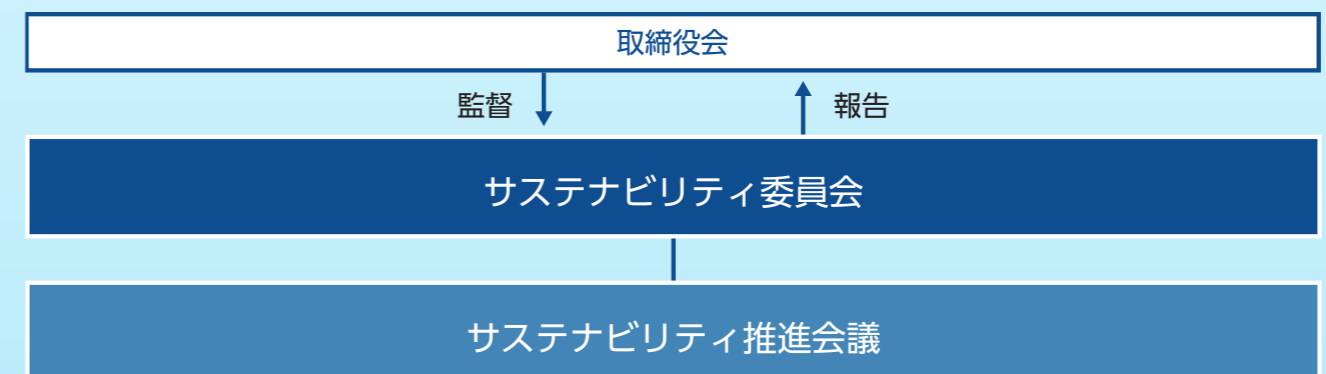
SDGsの17目標のうち、長谷工グループの事業と関わりが深い10目標を特定しています。長谷工グループの事業は世界の社会・環境課題と密接な関わりがあることを認識し、事業を通じた課題解決によって、社会価値の創造と長谷工グループの成長を両立させていきます。

暮らしを取り巻く社会課題領域

- 気候変動対応
- 生態系保全
- 安全・安心
- 防災・災害対応
- 地域活性化
- 人口動態変化・高齢化社会への対応
- ダイバーシティ推進
- 女性活躍
- 健康・医療・介護
- 職業教育・雇用機会創出
- 保育・子育て
- 持続可能な消費
- 資源循環



サステナビリティマネジメント体制



※「サステナビリティ委員会」、「サステナビリティ推進会議」には、グループ各社も参加